

はーと・シツプ

「はーと・シツプ」はハートフルシティとパートナー・シツプを合わせて小野市の男女共同参画を表す愛称としています。

Vol. 35

2019.8



【特集】

仕事も暮らしも欲張りな “寄せ鍋型” でいこう

仕事も暮らしも欲張りな "寄せ鍋型" でいこう!

今年度の男女共同参画センターのテーマは、「男女共同参画の視点から、自分らしい働き方・暮らし方を考える」です。

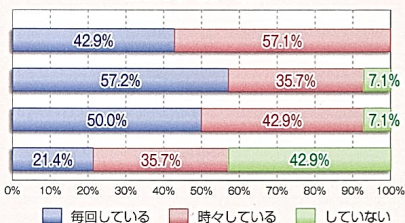
男女共同参画センターでは、今年2月17日に初めて開催された「はーと・シップフェスタ」において、家事・育児に関するアンケートを実施しました。今回情報誌の発行にあたり、それらのアンケートを改めて集計したところ、性別や年代別の暮らし方や思いが見えてきました。

また、6月22日に開催された安藤哲也さんの講演会「仕事も暮らしも欲張りなライフスタイルの実現～寄せ鍋型ワークライフバランスのすすめ～」では、よりよい暮らし方へのヒントが詰まっていました。今号では、アンケート結果から見えてきたこと、講演会から学んだことについてお届けします。

アンケート結果についてご紹介します

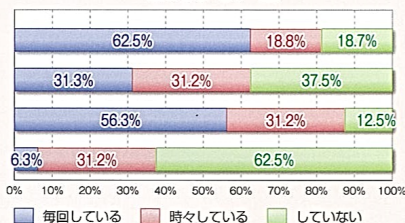
2月17日に実施したアンケートでは、家事や育児など18項目を提示し、それらが家庭においてどれくらいシェアされているか調べました。今号では、その中でも「ごみ出し」3項目と、「町内行事への参加」1項目についてグラフ化してみました。(調査数：600 男：227 女：373)

20代 男性



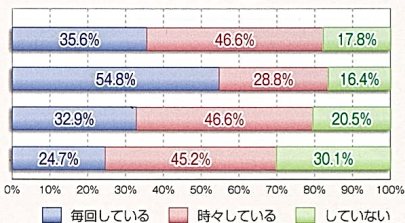
ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

20代 女性



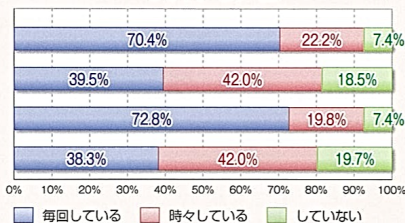
ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

30代 男性



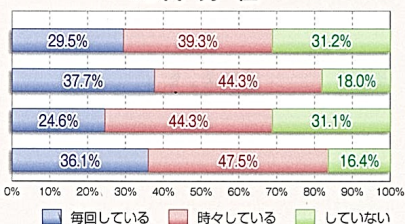
ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

30代 女性



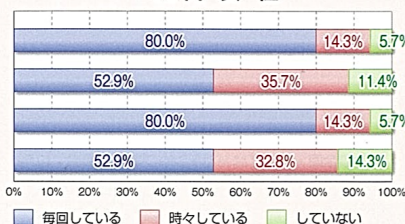
ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

40代 男性



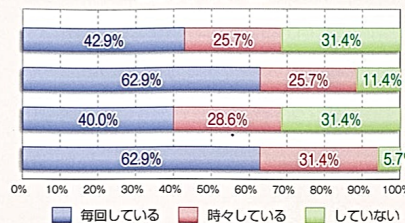
ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

40代 女性



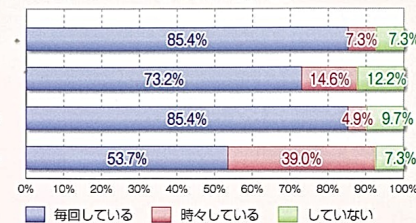
ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

50代 男性



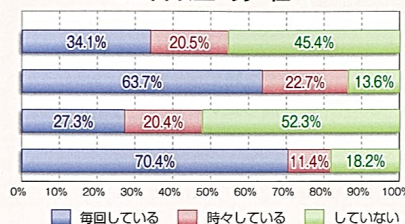
ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

50代 女性



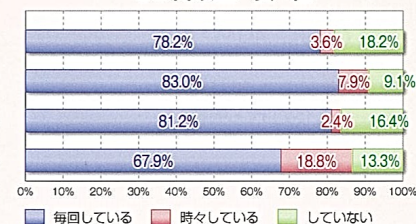
ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

60代以上 男性



ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

60代以上 女性



ごみを集める
ごみ袋を収集所に持っていく
ごみ袋をセットする
町内行事に参加する

安藤哲也さん (NPO 法人ファザーリング・ジャパン代表、ライフシフト・ジャパン(株)会長) 講演会



仕事も暮らしも欲張りなライフスタイルの実現 ～「寄せ鍋型ワークライフバランス」のすすめ～

男性の働き方・暮らし方に多く見られるように、安藤さんも以前は仕事を重視し、共働きでありながら家事や育児はパートナーに任せていた為、夫婦関係が悪かった時期があったそうです。

その事を悲しむ子どもの気持ちを知ったことをきっかけに、自ら働き方改革を行われました。仕事の無駄を省いてできるだけ早く帰宅し、家事や育児をするようになり、子どもも笑顔に変わっていったそうです。

そんな中で、家事のひとつをとっても奥は深く、例えば「ごみ出し」といっても収集所に持っていくだけで完結するわけではなく、それまでに家中のごみを集め、またごみ箱には新しい袋をセットすることまでが含まれるなど、はーと・シップフェスタのアンケート結果にも表れている具体的なお話もありました。

また安藤さんはPTA 会長に手を挙げ、パパママだけでなく地域の方も巻き込んだイベントをするなどネットワークをひろげ、そのネットワークに助けられたこともあったと、ご自身のエピソードを紹介されました。

さらに、男性は家庭にいる時間が少なかったり小さい頃からの刷り込みなどで、家事や育児をしない傾向にありますが、安藤さんはご自身の経験から様々な人とつながることで、寄せ鍋のように味わい深い豊かな人生に変わる、と勧められていました。

魅力的な人の所にはまた人が集まってくるように、仕事だけの「単品鍋」より、色々な具材(育児・地域活動・趣味など)を煮た「寄せ鍋」の方が良いダシが出ます。おいしい鍋には、また新しい具材が寄ってくるのではないのでしょうか？



はーと・シップフェスタのアンケートの中でこんな意見もありました!

自分が体調を崩してしまった時の子守り。(30代・女性)

片付け。(30代, 40代・男性)

仕事への理解。(30代・男性)

あなたが
助けてほしいと
思っていることは
何ですか?

週末の食事。(40代・女性)

細かい所に気が付いてほしい。自分がやりたくないことは、私もやりたくないこともある。面倒なことはみんな同じ。(30代・女性)

田んぼ、畑仕事。(40代・男性)

カ仕事。(50代, 60代・女性)

家庭では特にないが、仕事から早く帰りたい。(30代・男性)

町内行事については、年齢が上がるとともに、性別に関係なく参加する人が増えています。男性は「ごみ出し」においては、集めてあるごみを収集所に持っていく人は多いけれど、ごみを集める、袋をセットするまでをやっている人は、それに比べて少ないことが分かります。またアンケートを集計していて、18項目について、どの年代でも何もしない男性はほとんどいないことが分かりました。しかし、助けてほしいと思っていることをたずねると、様々な意見が出されます。これは性別によって求めていることが違ったり、その時によって変化するものだからかもしれません。自分の家族が今求めていることを知るために大切なのは、まずコミュニケーションなのではないでしょうか?円満な家庭からいろんなことを欲張っていく力が湧いてくると思います。今日から欲張りな暮らしを楽しみましょう!

無料相談窓口案内

○市外の相談窓口もご利用いただけます。

実施機関	種類	電話番号	実施日時	所在地
小野市男女共同参画推進グループ	女性のための相談	電話相談 (随時) 0794-63-8250	木曜日 9:30~11:30	小野市中島町72 小野市うるおい交流館 エクラ内
		面接相談 (予約制) 〃	木曜日 13:00~16:00	
小野市ヒューマンライフグループ	いじめ等相談 (ONOのまわりほっとライン)	電話・面接相談 (随時) 0794-62-4110	月~金曜日 9:00~17:00	小野市役所内
小野市DV相談室	DV相談	電話・面接相談 (随時) 0794-63-1116	月~金曜日 9:00~17:00	
北播磨総合医療センター	女性のための医療専門相談	面接相談 (予約制) 0794-88-8800	木曜日 13:30~16:00	小野市市場町926-250 北播磨総合医療センター内
兵庫県立男女共同参画センターイープン	女性のためのなやみ相談	電話相談 078-360-8551	月~土曜日 9:30~12:00 13:00~16:30	神戸市中央区 東川崎町1-1-3 (神戸クリスタルタワー7階)
		面接相談 (予約制) 078-360-8554 (予約専用電話)	月~金曜日 11:00~18:40 土曜日 9:20~16:50	
	法律相談 (女性弁護士)	面接のみ なやみ相談 (面談) 後に予約	毎月第2水曜日 (原則)	
	男性のための相談	電話相談 078-360-8553	原則第1・3火曜日 17:00~19:00	
	チャレンジ相談	面接相談 (予約制) 078-360-8554 (予約専用電話)	原則第1~4木曜日 10:00~13:00	
兵庫県女性家庭センター「悩みのほっとライン」	DV相談と女性の悩み相談	電話相談 (随時) 078-732-7700	毎日 9:00~21:00	
日本司法支援センター(法テラス)	法的トラブルに関する情報提供	電話番号 0570-078374	平日9:00~21:00 土曜日9:00~17:00	

編集後記

今年度より新メンバーを迎え、気分新たに35号を発行することができました。

今号発行にあたり拝聴した安藤哲也さんの講演会で一番心に残ったのは、安藤さんがもともと子育てを生活の中心にされている方であれば、「この方は特別な方だから…」と見てしまうだけであったと思うのですが、そうではなく、もとは仕事人間だった前提があったこと。「気持ちがあれば人はこんなに変わるんだ!」というところです。

講演会后、安藤さんの著書を拝読しました。「パパになる時に読んでみたら絶対いいわ!」と小学生の息子に勧めたところ、「赤ちゃんが産まれたらお世話が忙しいから本を読む時間がないかも…」と答えた息子に、「本を読む時間もないくらい赤ちゃんのお世話をするつもりでいるなんて素晴らしい!」と思わず私はうれしい声をあげました。

本誌に対するみなさまの率直なご意見やご感想をお聞かせください。ハガキ、ファックス、Eメールで受付しています。

■事務局 小野市男女共同参画センター (特定非営利活動法人 北播磨市民活動支援センター)
〒675-1366 兵庫県小野市中島町72番地 小野市うるおい交流館エクラ
TEL: 0794-62-6765 FAX: 0794-62-2400
URL <http://www.ksks-arche.jp/danjo/> E-mail danjo@ksks-arche.jp